



「学校支援委員会」開催 6月9日(金)から

およそ4年ぶりに参集型の学校支援委員会を開催しました。(この4年間で、委員の皆様にも交代された方もいらっしゃいました。)委員の皆様には、登下校の様子や地域での生活の様子について、見守り活動等でお世話になっています。



「学校では避難訓練を行っていると思うが、登下校において急を要するようなことがあった場合、子供はどのような対処をすべきか理解しているのか」、という質問を受けました。自分たちの身を守るために、「子ども110番の家」への避難、110番の家が見当たらない場合でも、近くの家に助けを求めるよう指導することも大切。もし、「子ども110番の家」の旗が掲げられていない場合は行政等にお願いすべきという意見がありました。

また、「大人たちからみなさんへ、メッセージを送ります」(~「子どもたちへのメッセージ」~)について、「どの子どもにも分かるように、優しい言葉で表現してはどうか。」とご指摘をいただきました。なるほど、と頷かされるとともに、学校支援委員会のメンバーの皆様への思いの熱さを感じました。(以下、その内容です。)

~「子どもたちへのメッセージ」~ 「夢・憧れ・志」をもってがんばる深江っ子は、

- 1 自分から進んであいさつをしましょう。
- 2 ゲームやスマホ・携帯電話等の使い方について、「家庭のルール」を作りましょう。
- 3 学校で学んだことを復習し、家庭学習をがんばりましょう。
- 4 人の話をよく聞き、自分の考えをしっかりと言いましょう。
- 5 自分で決めたことに責任をもち、守りましょう。



核家族化等による子育てへの不安を少しでも和らげたり、地域社会の絆を深めたりする機会になればと思った次第です。

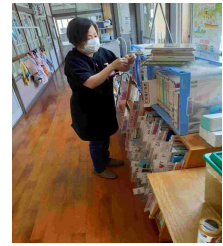
本でつながる学校と図書館連携事業



南島原市では、「本でつながる学校と図書館連携事業」として学校図書館に図書館司書を派遣していただき、子供の読書活動の推進を図っています。「図書支援員」の伊見亮子さん(本校・諏訪分校)、田中典子さん(馬場分校)が定期的に来校され、図書館の整理や本の修理、読み聞かせ、環境整備、図書の貸し出し作業などをしてくださっています。

「深江小学校の児童は、図書室によく通い、よく本を読んでいる」ということです。「読書」の効用は、言葉や物事を広く知って賢くなるだけでなく、想像力や共感力の高い心豊かな人に育つことが期待できると思います。家庭での読書(うちどく)も自主学習の一環として取り組むようにしています。心を落ち着かせ、少しの時間、読書に親しむのも素晴らしいものです。

深江小学校では、今年のスローガンを 3つの「あ」として、「あいさつ、ありがとう、あとしまつ」を掲げています。図書館利用の際も、この3つが十分活かさそうです。



<本校:伊見さん>

<馬場分校:田中さん>

※ 図書ボランティア(本和加さん)による読み聞かせ・読み語りも再開されます。よろしくお祈りします。

「SNSノート・ながさき」を活用した授業の一部から



定期的にICT支援員さんが来校し、端末の活用方法や操作のアドバイスを受たり、授業の支援をいただいたりしています。

授業の一部を紹介します。 ～ 「使いすぎているかな」のテーマから ～

支援員：「平日、ネットやゲームを何時間使ったら使いすぎだと思いますか？」

児童：1時間と思い、手を挙げた児童が驚く。(自分一人だったため)

：3時間、4時間を選んだ児童がほとんどであった。

支援員：5時に帰宅し、9時に寝る。この時間は4時間。一日4時間ネットやゲームをするとすると、いつ食事やお風呂、家族との会話、宿題をしているでしょうか。

<ま と め>

→ 大切なことは、「子供が時間感覚をもつ」、「大人が子供に時間感覚を育てる」こと
「自分が何をすべきか、時間配分をする」こと

一方、「相手の顔が見えないと」(これって悪口) の学習では、

1 友達から次のメッセージがとどきました。受け取ったときの気持ちをそれぞれ A B に分けて、下のスペースにおきましょう。

| | | | | |
|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|
| 1 おもしろいね | 2 おもしろいね | 3 おもしろいね | 4 おもしろいね | 5 おもしろいね |
| A おもしろかった気持ち | | | B いじわるな気持ち | |

個人の捉え方が様々でした。結果は以下のとおりです。

◇自分が思っている内容と違う内容が伝わってくる。

◇文章と写真は、相手によっては、捉え方・感じ方が違ってくる。

社会では、SNSなどに起因したトラブルに巻き込まれる事案が後を絶ちません。子供たちが、当たり前ICTを使う社会となっています。そういった中で、自ら問題を発見・解決したり、自分の考えを形成したりしていくことができるように、私たち大人が正しい判断力を育てていかなければならないのではないのでしょうか。

「深江っ子の心を見つめる教育週間」のお知らせ 6月26日(月)～6月30日(金)

※ いのちを輝かせて生きる、心豊かな長崎っ子の育成を図るため、本校でも学校開放を実施します。

6月26日(月) 校長講話 馬場分校(8:15～8:25) 諏訪分校(8:40～8:50)

6月27日(火) 校長講話 本校:体育館(8:25～8:35)

授業参観 馬場分校 1の2(9:35～10:20) 2の2(10:35～11:20)

諏訪分校 1の3(9:35～10:20) 本校 1～6年(13:50～14:35)

メディア講習会(体育館) 15:45～16:45

※ 期間中は、どの時間帯でも授業参観等できます。(駐車場は、柔剣道場、正門前の駐車場をご利用ください。)保護者は各学年の児童用玄関の利用となりますが、地域の皆様は、正面玄関で受付をお願いします。